

CSR REPORT

2023



OUR WAY OF THINKING

私たちの考え方

自然と共存できるプラスチック製品 人々の健康に役立つオーラルケア製品

私たちは、住宅・食品・スマートフォン・車などあらゆる場面でプラスチックに支えられ、その恩恵で安全・安心な生活をおくっています。実際に「脱プラ」では生活できず、プラスチックは日常生活に欠かせない大きな役割を果たしています。

当社のビジョン(オーラルケア製品トップ企業)、使命(人々の健康と暮らしに貢献)、理念(従業員の成長と幸福)である「健口=健康=健幸」に基づき、これからも持続可能な地球と社会をめざし役割を果たしていきます。

持続可能な地球と社会



パーパス(存在意義)

365日を支える。

毎日の生活において欠かすことのできない日用品を提供し、365日欠かさず生活を支えています。



ビジョン

- オーラルケア製品の生産・開発において世界トップ企業を目指す
- 一歩先のプラスチック製品を開発し、顧客に驚きと感動を与える企業となる

企業理念

- モノづくりを通じて従業員の成長と幸福を実現し市場のニーズに挑戦し続ける

CSR POLICY

ヤマトエスロンCSR方針

基本理念

人にやさしく 地球にやさしく

従業員一人ひとりが思いやりを大切にし、責任を持った行動をします。

基本方針

私たちは、人々の健康と暮らしを支える企業として、「未来をみつめ、考え、創造する」創業精神に基づき、モノづくりを徹底追求し、持続可能な社会の実現に貢献します。

- 環境保全に配慮した事業活動
- 社会課題を改善解決できる人材育成
- 主体的な社会貢献活動
- 健康で明るく働きやすい職場づくり
- 安全安心で価値あるサービスの提供
- 口腔ケアで人々を健康に幸せにする
- 健全な経営の維持

TOP MESSAGE

人間が生きていくためには、食べることは不可欠です。体の「健康」を維持するためには、お口の「健康(健口)」は欠かせません。そのため、いつまでも自分の「健康な歯」を保ち続けることが必要です。当社では、日々の口腔ケアに欠かせない「歯ブラシ」を90年以上つくり続け、いまでは歯ブラシ・フロスなど様々なオーラルケア製品を提供しています。

歯は一度失うと二度と再生しませんが、地球環境も同じです。

持続可能な地球環境の実現には、プラスチック=悪という単純な風潮ではなく、紙、木、鉄、水、あらゆる限りある資源を大切にしなければいけません。なによりフードロス削減など人類の大きな行動変容が求められています。当社では「人にやさしく 地球にやさしく」を共通スローガンとして、多くの社会課題、環境配慮への取り組みをすすめてまいります。

松永 貴至

ヤマトエスロン株式会社 代表取締役社長

INDEX 目次

03

環境への取り組み

04

社会貢献活動

05

オーラルケア×防災

07

口腔ケアで人々を幸せにする

09

サプライチェーンの取り組み

10

2024年物流問題

11

人材育成について

12

健康で働きやすい職場づくり

14

会社情報

歴史

ENVIRONMENTAL INITIATIVES

環境への取り組み

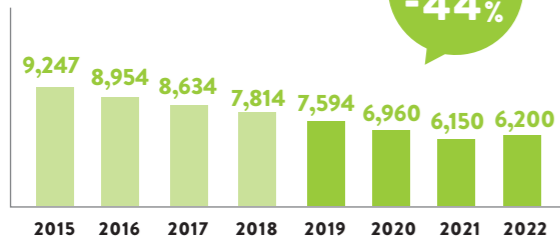
当社では全社で環境への取り組みを推進しており、CO₂排出量の削減、環境対応製品の開発など、積極的に取り組んでいます。



低炭素社会に向けて

取組結果 過去8年間でCO₂排出量 **44%削減**

CO₂排出量推移(単位:t)
(2014年から2022年)



産業廃棄物量 2022 **367t**
(2022年4月から2023年3月)

RECYCLE

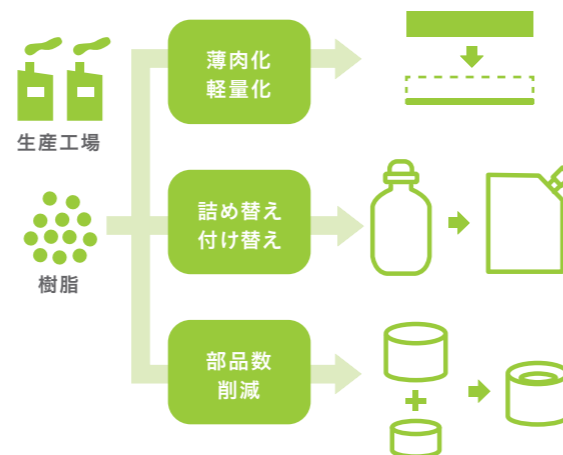
生産量の多い静岡工場では、リサイクル業者に不良品ハブラスを引き取ってもらい、医療用コンテナ(病院等の施設で医療廃棄物を入れる専用コンテナ)として生まれ変わる取り組みや、写真付きの分別表を作成して廃棄物集積所・ゴミ箱に掲示し、誰でも迷わず分別できるようにする活動を行っています。



環境対応製品の開発

環境目標 2030年までに全製品の**80%以上**を環境対応製品とする。

2022年実績 **53%**



SOCIAL CONTRIBUTION ACTIVITIES

社会貢献活動

「人にやさしく」のCSR基本理念に基づき、全従業員が思いやりを持ち、社会貢献活動に取り組んでいます。各事業所の取り組みについてご紹介します。



静岡工場

静岡県袋井市を通じ、NPO法人へ防災備蓄食品を寄贈。自然環境を守るビーチクリーン作戦にも参加しました。



大阪工場

大阪府八尾市へ防災備蓄食品を寄贈し、市長より感謝状を拝受しました。



関東工場

全工場で行っている献血活動や、警察署の方にお越しいたごき、社内自転車講習等を通じて、交通安全の意識向上につとめています。



福岡工場

美化活動として工場周辺に加え、海岸の清掃活動も行っています。



タイ工場

タイ国やタイ文化を尊重しており、会社敷地内にお坊さんをお呼びして、地域の寺院への寄付(タンブーン)を行っています。



ORAL CARE × DISASTER RISK REDUCTION

オーラルケア×防災

災害時も「365日」の1日。「365日を支える」をパーパスに掲げる当社は、2021年よりオーラルケア×防災の取り組みを開始しました。

災害時の口腔ケアの重要性

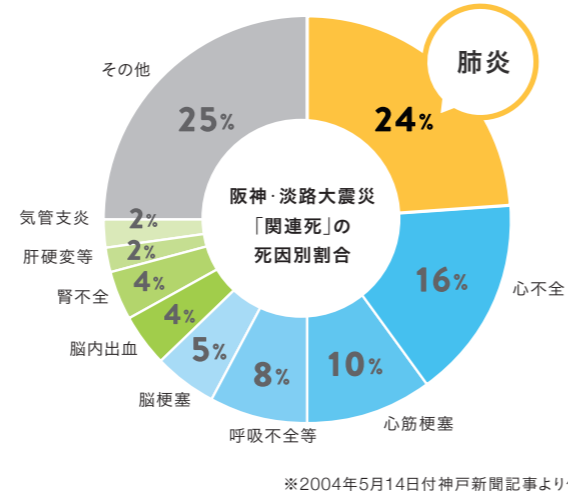
災害時など、非常時には水の確保が難しくなるため、お口のケアは後回しになりがちです。しかし、オーラルケアが疎かになるとお口の細菌が増え、さまざまな病気の原因に。いつもの生活が送れないときだからこそ、オーラルケアは大切です。

被災された歯科医師のお話

私は、1995年に発生した阪神・淡路大震災で被災しました。避難所での支援活動の中で多くの高齢者が関連死、とくに誤嚥性(ごえんせい)肺炎で亡くなるのを目の当たりにしました。東日本大震災や豪雨災害でも肺炎が関連死の中で最多です。誤嚥性肺炎の原因は口の汚れ(細菌)です。口腔ケアが命を守るのです。

さらにお子様の場合

救援物資には日持ちのする、甘いお菓子やパンも多く、むし歯になる人が増えると言われています。大人の歯に比べて歯質の弱い子どもは、なおさらです。



無水ハミガキセットの開発

「もしもの時、ハミガキで救えるいのちがある」をコンセプトに、水がなくてもハミガキができるセットを考案し、2023年3月11日に発売開始しました。

無水ハミガキセット商品概要

- 無水ハブラシ 6本
- フロス 6本
- YEハミガキシート(口腔化粧品)1袋(10枚入)
- リーフレット

救援物資が届くまでの3日間を想定した1人分のセットです。(2回/1日使用想定)



豊洲防災EXPO「BO-SAI 暮らしの学校」・神戸連携防災イベント「イザ!美かえる大キャラバン」

東京豊洲・神戸で行われた大規模な防災啓発イベントに出展。当日は社内有志メンバーが集まり「災害時のオーラルケアクイズ」や歯ブラシに関心を持ってもらうための「歯ブラシ重さ当てクイズ」などを行い、災害時の口腔ケアの重要性を伝えました。

@東京豊洲 2022.10.29-30

歯科セミナーでお世話になっている歯科衛生士さんにもご協力を頂き、口腔ケアに関する紙芝居を披露。



@神戸 2023.1.29

歯の模型がお子さんに大人気。家族でクイズに真剣に取り組む姿も見られました。



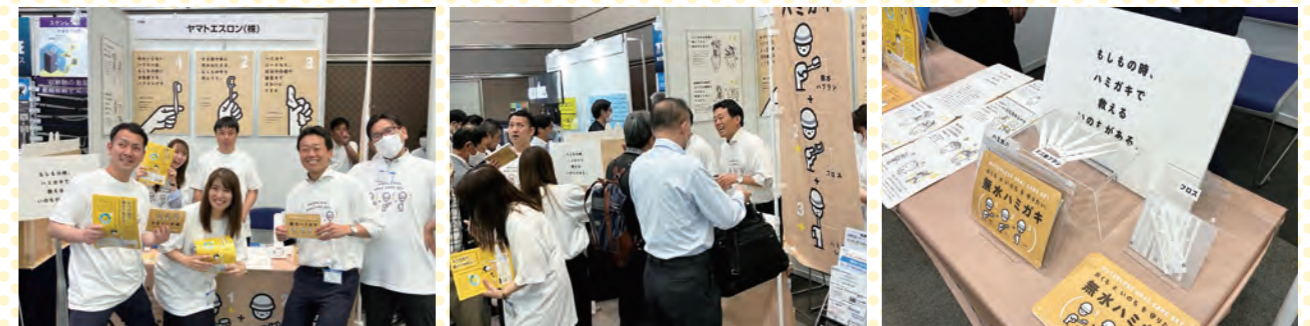
CITYNET防災クラスター会議・フィリピン

フィリピン・マカティ市で開催された国際防災フォーラムに出展。国内外の防災関係企業や研究機関、防災担当者に向け、「無水ハミガキセット」の紹介を行いました。



「震災対策技術展」大阪

大阪市で開催された第10回「震災対策技術展」大阪にブース出展を行いました。このイベントにおいても社内有志メンバーが参加。来場者に向け、積極的に「無水ハミガキ」とオーラルケア×防災について説明を行いました。



→ Happiness through oral care

口腔ケアで人々を幸せにする



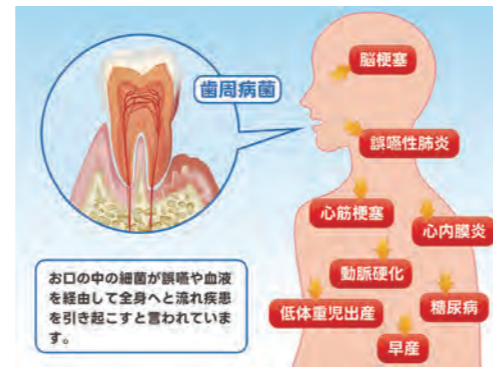
90年以上培った技術を生かし、「健口=健康=健幸」につながる活動に取り組んでいます。

国民病と言われる歯周病



歯周病対策に「オルコア」を開発

全身疾患、誤嚥性肺炎との関連性が明らかになりつつある歯周病。日本国民が歯を失う原因の第1位という状況を改善すべく、「歯周病菌」の検査を気軽に行っていただけるよう、コンパクト・短時間測定、チェアサイドで使用できる装置「オルコア」を開発しました。オルコアを歯医者さんで使ってもらい歯周病菌の検査を行うことで、歯周病リスクに備えたり、歯周病の進行を抑制して、健康で幸せな生活を長く送っていただく。それが約100年に渡って歯ブラシを作り続け、皆さまの「健口」を支えてきたヤマトエスロンの使命と考えております。



歯周病菌の

PCR検査がたった **45分** 医院内で実現



歯周病への取り組み

歯周病は発症してしまうと完治することができない病気です。しかし歯周病菌の数を減らすことができれば、発症を未然に防いだり、進行を遅らせることができます。そのために、定期的な歯科医院でのケアや、正しいハミガキによるケアを行う事でその数を減らすことが可能です。当社では歯周病菌を減らすサイクルを考えました。



【プロケア】

歯周病菌の有無をオルコアを用いて確認し、歯医者さんの専門的治療を受ける。

【セルフケア】

歯垢除去率の高い歯ブラシを使い、日々のハミガキで歯周病菌を増やさないように努める。

数ヶ月後あらためて歯周検査を行い状況を確認し、検査とケアの良い循環をつくる。

歯検査が開く可能性

オルコアは新型コロナウイルスの検査でも使われているPCRと言う技術が使われている装置です。この原理を利用して全く別の使い方をすることで皆さまを「健幸」にする試みも始まっています。

このオルコアの技術を活用し、口腔内以外の分野であるスキンケアへ

資生堂様と共同で、短時間で簡単に皮膚常在菌の量とバランスを測定する新たな検査に応用！美容シーンでも活用が期待されています。

肌の状態を「測る」時代へ・・・



▲資生堂様と共同で検査法の開発

→ CSR POLICY

サプライチェーンの取り組み

安全で安心な製品を安定供給するため、サプライチェーン全体の連携を強めています。

調達方針

法令遵守

私たちは、関連する法令や社会規範を遵守します

公正・公平な取引

私たちは、公正・公平で誠実な取引を行います

CSR調達

私たちは、当社のCSR行動指針に基づき調達業務に取り組みます

パートナーシップ

私たちは、お取引先様との相互理解を深め、信頼関係の構築に努めます

CSR調達…サプライチェーンCSR行動指針

- 1 従業員の人権を尊重し、非人道的な行為はしない
- 2 従業員に対して法令に反する強制労働・児童労働を行わない
- 3 雇用における性別・人種・宗教等による差別や各種ハラスメントを行わない
- 4 法定最低賃金を遵守し、従業員の労働時間・休日を適切に管理する
- 5 従業員に対して安全で衛生的かつ健康的な労働環境の提供に努める
- 6 製品・サービスの品質・安全性を確保する
- 7 事業活動において地域社会と生物多様性・環境汚染への影響に配慮する
- 8 法令および国際ルールを遵守し、公正な取引および腐敗防止を徹底する
- 9 機密情報、個人情報を適切に管理する

感謝の集い～おかげさまで95周年～

2023年6月16日、一部サプライヤー様を招き「感謝の集い」を開催しました。今後ますますサプライチェーン全体の連携が重要となるため、「ワンチーム」を合言葉に結束を強めることができました。



→ CSR POLICY

2024年物流問題

産業界全体で協力することが不可欠。

2024年4月から施行されるドライバーの時間外労働時間の上限規制にむけ、当社としても様々な取り組み、働きかけを行っています。事態は深刻であり、安定供給を継続していくためには、サプライチェーン上のすべての企業が協力することが求められています。

改善取り組み

- バラ積みからパレット満載単位納入へ変更
- 小口納入からまとめ納入への変更（納入回数減）
- 急な出荷変更の削減
- 長距離輸送における中継便の活用と、お届け日数の延長
- 庸車便ならびに大型便使用

ワンチーム（協力・改善）



全工場のロジスティクスチームが集まり定期会議を開催しており、情報共有、アイデアの出し合い等「ワンチーム」で取り組んでいます。

取り組み事例

納品方法の変更からドライバーさんのドリンク・おしぼりお渡しまで



パレット積み納品の推進



ドライバーへの感謝と熱中症対策の推進

➔ ABOUT HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT

人材育成について



改善活動を通じて、さまざまな課題を解決できる人材育成に取り組んでいます。



改善活動の推進

▼2022年のチーム改善活動優秀賞の皆さん



全工場でチーム毎にテーマを決め、1年を通して活動を行っています。年末には全事業所をWEBで繋ぎ優秀賞の発表会を実施し、最優秀賞を決定。全社で個人活動の提案も積極的に実施され、2022年は全社で合計3,358件となりました。

5S活動の推進

全事業所にて5S活動を推進しています。活動を通じて自己の成長ならびに働きやすい職場づくりを全員参加で取り組んでいます。当社・静岡工場の改善活動事例が「創意とくふう」の22年4月号特集記事として掲載されました。



資格取得制度

資格取得制度として規程を定めており、社内資格累計としては700件以上となります。自己研鑽を行う従業員のため、該当する資格の場合、資格取得日が土日の場合には出勤扱いとして、平日に振替休日を取得できます。また、資格取得時には会社からの表彰ならびに金一封を用意しています。

社内研修制度

階層別研修、通信教育にてキャリアや自己研鑽のため、研修メニューを用意しています。特に通信教育はコース数も多く、成績優秀者においては会社からの費用還付もあります。

社内表彰制度

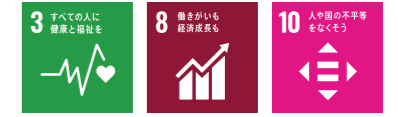
会社に対して優れた貢献があった活動へ表彰を行っています。各事業所にて独自で表彰制度を設けており、製品開発表彰やナイスセーブ賞、グッドジョブ賞などユニークな制度が魅力です。

挨拶運動の推進

当社では、毎日のコミュニケーションで最も頻度の高い挨拶を重要であると考え、各事業所で挨拶運動を推進しています。気持ちの良い挨拶によって、良好な職場環境が維持できるよう努めています。

➔ CREATING A HEALTHY AND COMFORTABLE WORKPLACE

健康で働きやすい職場づくり



社員の健康やワークライフバランスに配慮した働きやすい職場づくりを実現しています。

健康促進

健康経営優良法人2023認定

当社の従業員の健康に関連する取り組みが認められ、2023年3月に認定を受けました。



健康・予防歯科セミナー

産業保健師や歯科衛生士の先生をお招きし、健康セミナーや口腔ケア啓蒙のための社内勉強会を行っています。



インフルエンザ予防接種・歯科検診

各事業所へ先生にお越しいただき、希望者にはインフルエンザ予防接種や歯科検診を全額会社負担にて実施。ヘルスケアに関わる企業として、積極推進をしています。



その他取り組み

オフィスワークの負荷軽減として、毎週月曜日に当社オリジナルストレッチ体操を独自開発！ストレッチを中心とした操作で音楽、ふりつけは社員が一から作成し、親しみがあり効果もしっかり感じる体操です。

働きやすい職場づくり

女性活躍推進、育児介護支援



全社で残業削減の積極推進



平均勤続年数



有給取得平均日数



その他取り組み

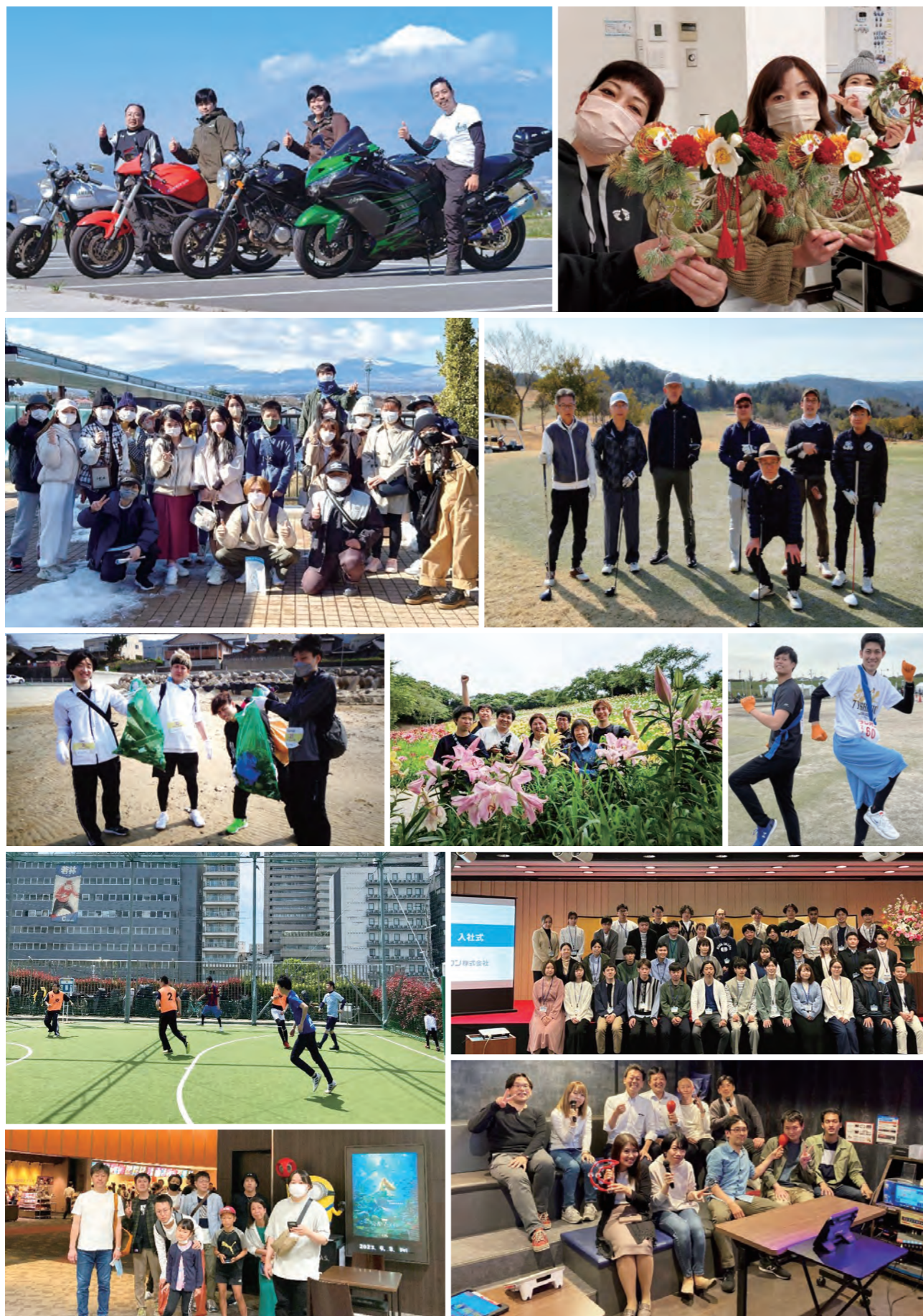
半日有給・時間有給は、1日休むまでもない……という用事や、お子さんの送り迎えなど家庭での予定にも使用しやすいと好評。その他、事業所により時差出勤やテレワーク、フリーアドレス、服装の自由化など、オフィスと工場、事業所や働き方に合わせた取り組みを行っています。そのほか結婚祝い金(10万円)や、出産祝い金(5万円)、小学校入学への祝い金(3万円)のほか、今年から奨学金返済支援制度も導入するなど、時代・ニーズに沿った新たな制度や福利厚生を柔軟に取り入れています。

新たな制度や福利厚生

- 時間有給、半日有給、時差出勤
- テレワーク
- フリーアドレス
- 服装自由化
- 結婚、出産、小学校入学祝い金
- 奨学金返済支援制度 など

社内イベントや多種多様なクラブ活動を通じたコミュニケーション

社内イベントや全拠点で30以上あるクラブ活動を通じて、従業員同士のコミュニケーションを促進しています。



会社情報

社名 ヤマトエスロン株式会社
 所在地 【本社】
 〒581-0803
 大阪府八尾市光町1丁目61番地 八尾駅前嶋野ビル4階
 TEL.072(991)1261(代表) FAX.072(993)7856
 代表者 代表取締役社長 松永 貴至
 設立年月日 1956年3月15日(創業1928年8月9日)
 資本金 1億円
 従業員数 630名
 主な事業内容 各種合成樹脂製品の製造販売、歯ブラシ・歯間ブラシ・ヘアブラシ
 及び各種ブラシの製造販売、化粧品品の製造販売

*資本金、従業員数は、2021年3月末現在の数値

歴史

昭和3年に大阪府八尾市にて歯ブラシメーカーとして創業スタート。八尾市は歯ブラシの一大生産地であり、当社は大手企業のOEM(相手先ブランド)生産を中心にオーラルケア製品のトップメーカーとして発展。独自の技術開発により、植毛から最終パッケージまで自社内で一貫生産し、日本だけでなくグローバルに製品を提供しています。



【1977年ごろの植毛作業】

【草創期の歯ブラシ】



【90周年記念】

【NewsWeekに掲載】

【20年11月受賞 (はばたく中小企業300社)】

